

水演出の会社ウォーターパールの新提案 「濡れない滝」アクアウォールパネルで オフィスや店舗が一気に癒しの空間へ

ウォーターパール



「滝壁 アクアウォールパネル」

働いている施設もあるというから、ほぼメンテナンスフリーだ。給排水設備の工事は不要でコンセントが近くにあればどこでも設置可能なので、改装や新装時でなくてもパーテーションのように気軽に導入できる。価格は1枚約60万円、最大寸法は高300cm×幅120cmまで、mm単位での設計が可能で隙間なく取り付けることができる。創業22年となる同社は、公共事業中心の噴水メーカーとは違い、常に他にはない新しい技術で「身近な水演出」という業界を切り拓いてきた。新しい技術には必ず特許を取得し、海外からの要請も多く13カ国30カ所の導入実績がある。東京五輪を2年後に控え、ホテルやオフィスビルなど各地で建設ラッシュとなっている中、「滝壁アクアウォールパネル」が都市の潤いに一役買うことは間違いないだろう。

特殊照明を使って水玉が逆流して見える不思議な噴水：ウォーターパール(品川区西品川、深野富士恵社長、03・5740・6561、<https://www.waterpearl.co.jp>)が、オフィスやテナント店舗でも気軽に取り入れられる「滝壁アクアウォールパネル」を開発した。これは薄型の透明パネルの内側に水を流すシステムで、触っても濡れないことから狭い空間でも圧迫感なく仕切れる壁として注目されている。流れる滝越しに見える向こうの風景はぼんやりと滲み、癒し効果が高くオフィスの商談コーナーやクリニックの待合室などで大いに活用できる。水といえど、ば気になるメンテナンスも、腐らない専用水を使用しているため水の交換や清掃はまったく必要なく、専用水の補充も多くて半年に1回。導入後2〜3年間1回も補充せず稼



オフィスのエントランスを涼やかに演出する